

こんにちは 飯島和子です



富士見1-5-3-406 TEL(3222)7783 Eメールアドレス kazuko4685@yahoo.co.jp

№114 '10、10、1

補聴器購入の助成制度・児童館の休日開館など

みなさんの声の実現へ 〈第三回定例区議会〉

高齢者タクシー券と

補聴器購入助成を求めました

高齢になると、足や腰が痛く外出が困難になったり、耳が遠いために会話に支障がでることが多くなります。

このようなことが“ひきこもり”の原因にならないよう、タクシー券と、補聴器購入の助成制度をふたたび求めました。

補聴器購入助成は、私が質問をした四年前は二三区中で五区が行っていましたが、現在は八区に広がっています。

区は、補聴器助成について「区民から要望も聞いているので、制度を研究している」と答弁がありました。所得制限などの検討

カラス・スズメバチの巣の撤去は私有地も区の対応で

小学生が通学時にたびたびカラスに襲われました。調べたところ学校付近の私有地の大本の先端に巣があることがわかりました。

区は、「私有地は所有者の責任で撤去が原則」とのことでしたが、緊急性もあり区

を行い、実施されることとなります。

タクシー券もみなさんの声を区に届け、実現まで頑張ります。

「日曜日も児童館で遊びたい」の願いにこたえて

休日に子どもや孫を遊ばせるため、「児童館を開けてほしい」という声が沢山あがっています。

区は、十一月から神田・西神田児童館で試行的に日曜開館を行うことを明らかにしました。



が撤去することになりました。

今年は猛暑の影響もあり、スズメバチが攻撃性を増していますが、危険なスズメバチの巣の撤去もカラスの巣同様に、区が対応することを確認しました。



尖閣諸島は、沖縄の一部として第二次世界大戦末期には、二百人くらいの日本人が鯉節やはく製を作っていたそうです。

中国の古い地図には中国の領土外と記され、中国の漁民の難破船を救助し、島に避難させたことに中華民国から感謝状が贈られた事実もあり、日本の領土であることは間違いありません。

中国が領有権を主張し始めたのは、島付近の海底に石油資源がある可能性が指摘された一九七〇年以降です。

政府は、このような歴史的事実も示して、領有権を主張すべきです。

正当な根拠に基づき、粘り強く話し合う外交力が管内閣に求められていると思います。

第三回定例区議会・決算審議より

へ公明正大な区政運営のために

旧区役所など二十七カ所の未利用区施設は、今後、様々な運用がされることとなります。いずれも区民の貴重な財産であり、区民の意見を聞き、公明正大な運用が行われなくてはなりません。

木村正明区議は、党区議団に寄せられた告発をとりあげ、過去に行われた区施設の解体工事の契約をめぐる疑惑を指摘し、公明正大な区政運営を求めました。

「75才以上の方の入院時負担軽減の拡充を求める署名」へのご協力ありがとうございました

みなさんから寄せられた署名を区長に提出し、区議会では条例提案を行いました。

しかし、他会派の賛同を得られず、残念ながら否決されてしまいました。

医療と介護の不安が大きいなかで、経済負担

を軽くすることは重要な課題です。

署名にご協力いただいた方々の期待にこたえられるよう、引き続き頑張ります。



敬老の日に母と

区民の声を聴く

「三人乗り自転車」のレンタルを

ふたりの子どもの送り迎えに自転車は必需品です。三人乗り電動自転車があればいいけれど、十五万円くらいします。六才までしか使えないので買うのももったいないので、区でレンタルしてくれるところでも助かります。(神保町二・Aさん)

老老介護が心配です

六十代ですが、自宅での介護は共倒れになる不安があります。

また、千代田区は大きな病院はあっても、救急の時は受け入れがきかず困ります。特に日曜日など、救急車の中で三十分も待たされたことがあります。(三崎町・Bさん)

医療・教育は無料に

教育と医療は社会で最も重要で必要二本柱。高額な医療費は働き盛りの低所得層を病院に行きづらくさせ、病気の悪化は大黒柱を失うことになりかねません。

また、大学で学ばせたくても預金がでず、高い教育費は払えません。

無料が理想ですが、緩い所得制限を設けてでも負担を軽くしてほしいです。

(東松町・Cさん)

みなさんのご意見をお寄せください

